

ほけんだより



2020年6月1日
ひがししょうがっこう
東小学校
ほけんしつ

新学期がスタートしました。新型コロナウイルス感染症による臨時休業により、長いお休みになってしまいましたが、みなさん元気にすごせましたか？学校でも、手あらい・うがい・せきエチケット・ソーシャルディスタンスに気をつけて、新しい学年も元気にがんばっていきましょう。

ほけんしつの使い方

- ① けがをしたりしんどい時は担任の先生に伝え、緑色の「ほけんしつりょうカード」を書いてもらいましょう。
- ② ほけんしつに入る時は、ノックをして「しつれいします。」と言って入ります。
- ③ 学年・組・名前を言います。
- ④ 緑色の紙を、ほけんの先生にわたして、どうしたのか説明します。
- ⑤ ほけんしつから出る時は、「しつれいしました。」と言って部屋をでましょう。

運動場でけがをして、直接ほけんしつに行くとき

→必ずお友達に、○○さんがほけんしつに行っている事を、担任の先生に伝えてもらいましょう。

体調が悪いとき

→必ず、担任の先生が授業の先生に伝えてから来ましょう。

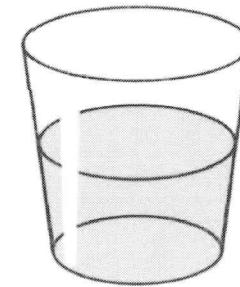
※守ってほしいこと※

- ① ほけんしつの中では静かにしましょう。
- ② ほけんしつのものを勝手にさわりません。

リフレーミングってなんだろう

リフレーミングとは今までの見方とはちがう角度から物事を見ることをいいます。マイナスをプラスに見方を変えることで、心が強くなります。

(例) コップに飲み物が半分入っているときに、「半分しか入っていない」と思ったときと、「半分も入っている」と思ったときでは気持ちがかわってきます。



リフレーミングしてみよう

★短所を長所に変えて、自分や友だちのいいところを見つけよう

学校が休みでつまらない	⇒	家での楽しみを見つけられる
友だちと遊べない	⇒	趣味を見つけられる
落ち着きがない	⇒	行動的だ
プライドが高い	⇒	自分に自信がある
なかなか決められない	⇒	しなじょうだ
あきっぽい	⇒	好奇心でいっぱい

○ソーシャルディスタンスとは？？

ソーシャルディスタンスは日本語で「社会的距離」といいます。日常生活で必要な距離を保ちながら、感染を広げないために、「2メートルの距離を保とう」とされています。

